

# 多民族共生教育フォーラム

2006 愛知



2006年11月12日(日)  
午前10時～午後6時30分  
名古屋国際センター別棟ホール  
参加費 1,500円(資料代含む)

外国人学校・民族学校への制度的保障を実現しよう  
外国人の子どもの教育を受ける権利を保障させよう

東海地方には多くの外国人が暮らし、その数も増加しています。

日本で生まれる子どもも多く、多民族・多文化の人々が共生する社会となっています。地域経済の活況は「外国人労働者の雇用のおかげ」と経済新聞にも書かれています。

こうした中で、東海地方にはポルトガル語での教育をするブラジル人学校がたくさん設立されています。外国人の子どもにとって、外国人学校は重要な教育機関です。しかし、こうした外国人学校は、日本の学校と異なり公的な支援もなく、外国人学校を支える取り組みが重要となっています。

昨年9月に、神戸で開催された「多民族共生教育フォーラム」は、歴史も設立経緯も異なる多くの外国人学校や民族学校が一堂に会し、共同して取り組む契機を作りました。

神戸フォーラムは、日本に暮らす「外国人・民族的少数者」の子どもの教育権を保障するよう、日本社会に広く訴える機会ともなりました。

2006年秋、東海地方の外国人学校・民族学校の現状を紹介し、学校間の交流をすすめ支援の輪を広げるために、「多民族共生教育フォーラム2006愛知」を開催します。

外国人の子どもの教育を受ける権利を保障させ、外国人学校・民族学校への制度的保障をすすめるために、フォーラム2006愛知に多くの皆さんの参加を求めます。

## <プログラム予定>

第1部 基調報告、外国人学校・民族学校をめぐる地域での活動報告

特別プログラム 外国人学校・民族学校の子どもの歌やおどり

第2部 東海地方の外国人学校・民族学校の紹介

第3部 パネルディスカッション 「外国人学校・民族学校をとりまく現状と課題」

予定パネラー 田中宏さん(龍谷大教授) パウロ・ガルヴォンさん(エスコーラサンパウロ校)  
文光喜さん(愛知朝鮮学園) 司会 丹羽雅雄さん(弁護士)

<主 催> 多民族共生教育・愛知フォーラム (代表 駒井 洋)

<共 催> 外国人学校・民族学校の制度的保障を実現するネットワーク準備会(師岡康子事務局長)

「フォーラム2006愛知」参加申込・お問合せ先 E-mail [forum\\_aichi@hotmail.co.jp](mailto:forum_aichi@hotmail.co.jp)

多民族共生教育・愛知フォーラム事務局長(弁護士) 稲森 幸一

名古屋市西区城西1-12-12-2F 平井宏和法律事務所気付 電話 052-529-6155